

夏の暑さを吹き飛ばせ

～ 2005のぼりべつ豊水まつり・2005わくわく広場のぼりべつ～

7月16日(土)・17日(日)、夏の市民まつりとなっている『2005のぼりべつ豊水まつり』(同実行委員会主催)が幌別北駅前通り・らいば公園を会場に開かれました。

初日はかわいらしい幼稚園児のバルーン遊戯で始まり、ゲームや太鼓の競演、夜には22団体 600人を超す踊り手が沿道を練り歩く豊水トントン大群舞が行われ、優勝賞金10万円を目指し、どの団体も元気いっぱい、踊りの花を咲かせていました。2日目もカラオケのど自慢大会やちびっこ浴衣ショー、よさこいソーラン in 登別などのほか、暑さを吹き飛ばせとばかり、大人の裸みこし、子どものみこしも繰り出し、市民の大きな声援を受けていました。

また、7月23日(土)・24日(日)には、登別ビーチパーク(登別マリンパーク前庭)を会場に登別地区のまちおこしイベント『2005わくわく広場のぼりべつ～あーと de SHOW～』(同実行委員会主催)が開かれました。

会場中央のステージでは、道内で活躍中の大道芸人や地元の音楽家などがイベントを盛り上げたほか、『市民アート』や『寄せ植えコンテスト』が訪れた市民の目を楽しませていました。



のぼりべつ豊水まつり



わくわく広場のぼりべつ

イルカが跳ねたよ!

～ 巡視船乗船体験～



7月2日(土)、市内の小学5・6年生を対象に、巡視船乗船体験(登別市『子ども地域交流プラザ』運営委員会主催)が行われました。

巡視船乗船体験は、学校週5日制の開始に伴い、子どもたちが楽しみながらさまざまな体験活動のできる環境をつくることを目的に、学校や家庭、地域社会が一体となって取り組んでいる催しの一つで、今回は約90人が参加しました。

この日は、室蘭港西3号ふ頭から海上保安庁の巡視船『えとも』に乗船。巡視艇『こざくら』による応援に手を振ったり、消防艇による着色放水や船上からの景色に見とれたりして乗船体験を満喫。偶然、イルカが現れたときには「イルカが跳ねたよ!」とひととき大きな歓声を上げていました。

足湯って気持ちいい

～ ふるさと再発見『地獄谷散策会』～

6月25日(土)、登別温泉地獄谷とその周辺を散策する『地獄谷散策会』(登別市観光ホスピタリティ推進協議会・登別市観光ボランティアガイド会共催)が行われました。

この催しは、昨年秋、登別温泉地獄谷がかげがえのない自然として北海道遺産に認定されたのを機会に、地元の魅力を知ってもらおうと、この地獄谷を活動の拠点としている登別市観光ボランティアガイド会が案内役となり開催されたもので、当日は17人の市民が参加しました。

散策会は、題目石や鉦作観音像などの史跡、地獄谷、鉄泉池、大湯沼、大湯沼川探勝歩道親水(温泉)施設などを見学。参加者は、登別温泉地獄谷の周辺には、今まで気づかなかった名所が多数あることに驚きながら、疲れた足を気持ちよさそうに天然の足湯で癒していました。



大湯沼川探勝歩道親水(温泉)施設